

Eグループ [1/3] 場所を特定できる意見(外環本線)

■換気所

- 中央高速～東名ジャンクションの喜多見に設置される換気所までの区間が他の区間より長い分、環境影響が心配だ。換気所の配置間隔が長くても影響が無いのならその根拠を示してほしい。
- 喜多見に換気所が設置されると崖線との間に排気ガスが溜まるのが心配だ。そうした土地に即した影響を考慮して問題ないので喜多見に換気所を建てる計画になっているのかどうか、説明してほしい。

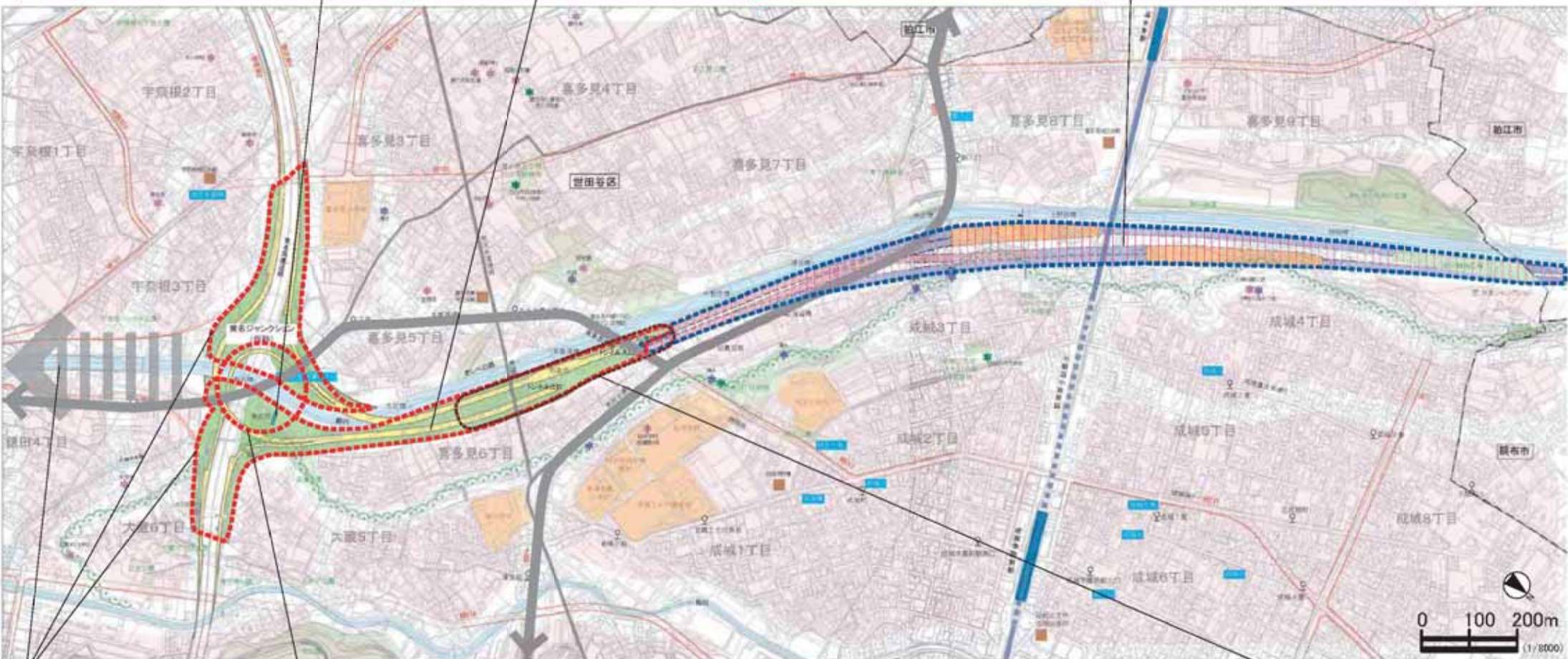
■ジャンクション東側

- 掘削部への蓋かけにより、周辺地域への排気ガス・騒音の影響を軽減できる。
- ETC化することにより、料金収受に伴う自動車の加減速時の排気ガスを制限できる。
- 料金所を無人化(ETC)による料金所部分の幅員が減少が蓋かけも可能にし、周辺地域への騒音の影響を軽減できる。

- 水道道路の橋(外環・野川橋断部)の高さが高くなるのではないかと不安。
- 野川に架かるそれぞれの橋がどうなるか示してほしい。
- 料金所部分(幅員が広い)の地域分断に対して、橋を架けるなどの対応が必要。
- 環境施設等に高木を植樹するなどにより、外環整備による大気質の汚染、景観の悪化に配慮した計画してほしい。

■本線トンネル部及びその地上部

- 低周波音や振動の問題化が懸念される。
- 計画線を野川の下部とするなどにより、トンネル上部の低周波音や振動の問題を軽減した計画してほしい。
- トンネルを2層とする計画に変更するなどにより、低周波音や振動の問題を軽減した計画してほしい。
- パークシティ成城の大深度地下にあるトンネルによる低周波音や振動の影響を危惧している。



■東名ジャンクション・東名以南を含めた地域

- ジャンクション構造物により国分寺崖線と外環に挟まれる地域において大気(排気ガス)が滞留することが懸念される。

■ジャンクション中心部

- ジャンクションの全面地下化できない理由が一定速度の通行を確保するために必要は曲線部の半径が確保できないことであるのならば、制限速度を下げればいいのか。速度が下がれば排気ガスや騒音、振動などにも効果が期待される。
- ジャンクションをできる限り地下化することにより、地域環境への影響を軽減することができる。野川が地下化の障害になっているのであれば、同時に野川も改修することにより、地下化が可能になるのではないか。
- ジャンクションを地下の螺旋状の構造することにより排気ガスの地域への拡散を防ぐことができる。

- ジャンクションの構造物が大きく、高いため、野川周辺の景観に与える影響が懸念される。

■地上部出入口周辺

- トンネル出入口から排出される排気ガスの削減策を講じてほしい。

Eグループ [2/3] 場所を特定できる意見(外環本線の周辺)

- 野川と多摩堤通りに挟まれた地域
- 喜多見3・4・7丁目(本線近接～周辺)

自然

- ・外環道周辺の私有地の緑とのつながりも考慮して周辺の緑を最大限保全・創出してほしい。
- ・喜多見5丁目などから国分寺崖線を見る風景への影響が懸念される。

生活

- ・大気質の汚染を考慮して、外環整備により失われる緑の保全・創出をすすめてほしい。
- ・喜多見5丁目を中心として、公園や農地による緑環境の確保をすすめるなど、大気汚染を緩和する対策を講じてほしい。

- 喜多見5・7丁目(本線近接)
- 野川(本線地上部隣接区間)

自然

- ・外環整備による野川の生態系に対する影響が懸念される。
- ・仙川及び野川の両岸に植樹し、右岸に次大夫堀公園一帯の緑をつなぐ良好な遊歩道を整備するなどにより、緑と触れ合える環境をつくってほしい。

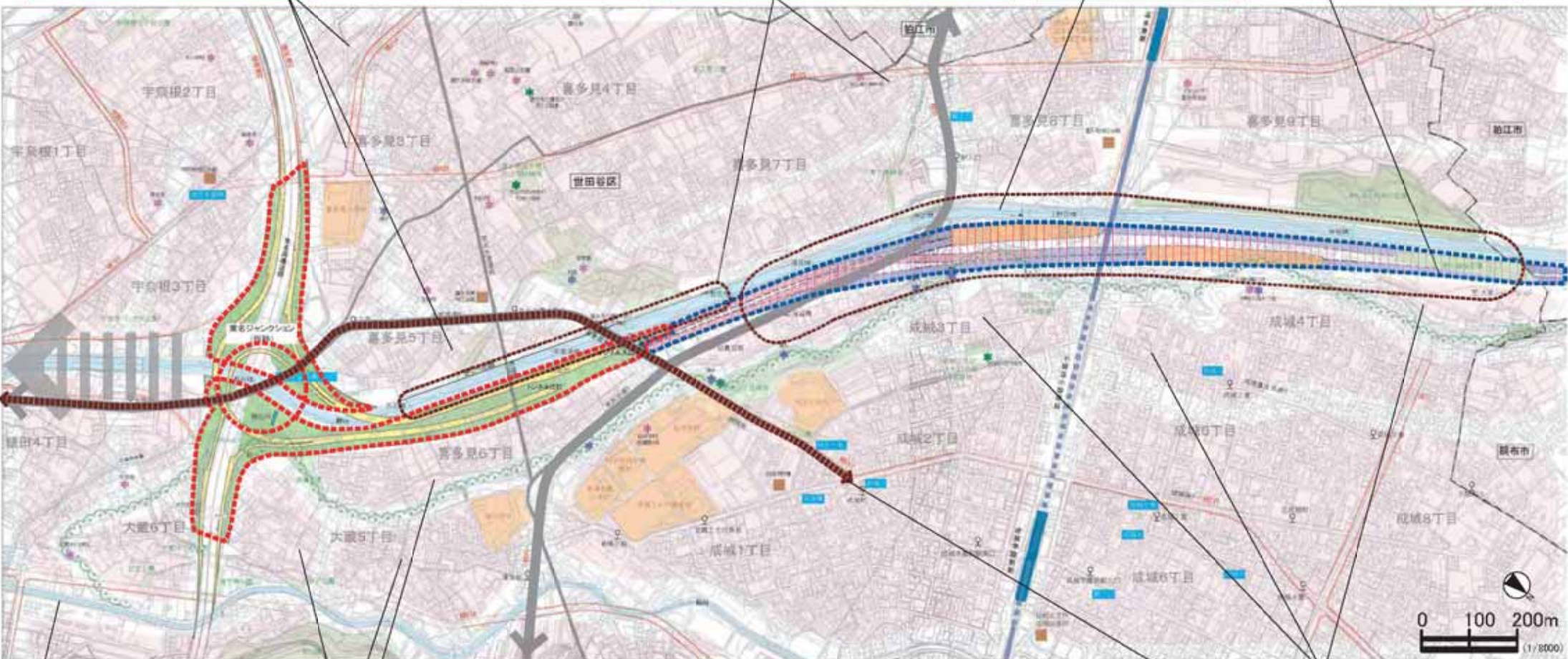
生活

- ・野川の護岸整備により減った地下水が外環整備によりさらに減少することを懸念している。

- 野川と並行する部分

生活

- ・低周波音や振動の問題化が懸念される。
- ・計画線を野川の下部にしたり、トンネルを2層とする計画に変更したりするなど、低周波音や振動の問題を軽減した計画にしてほしい。



自然

- ・仙川及び野川の両岸に植樹し、右岸に次大夫堀公園一帯の緑をつなぐ良好な遊歩道を整備するなどにより、緑と触れ合える環境をつくってほしい。

生活

- 大蔵5丁目(本線近接)
- 大蔵5丁目
- ・喜多見6丁目(周辺)
- ・都市計画道路補助216号線の整備が優先されることによる大蔵5丁目の街路整備の遅れが懸念される。

交通

- ジャンクションと国分寺崖線に挟まれた地域
- ・外環整備により分断される地域の現在の交通利便性を外環整備後も確保してほしい。
- ・バス路線(例:成城学園前～二子玉川)を新設するなどにより、外環整備により分断される地域の交通利便性を向上させてほしい。
- ・ジャンクション周辺など外環道により分断される最寄のバス停までのルートに代替するバス運行を検討するなど、地域の交通利便性を確保してほしい。

生活

- ・外環整備により多摩堤通りへのアクセス路が消失し、喜多見5丁目と喜多見6丁目分断されること懸念される。
- ・現在の多摩堤通りへの道路による利便性が確保されるか心配。

自然

- ・外環整備により国分寺崖線の環境変化が懸念される。
- ・ジャンクション部の構造物の高さによる景観への影響を危惧している。
- ・環境施設帯を山のようにして景観への配慮を期待している。

生活

- ・トラブル発生時のために換気所のリスクを分散した方がよい。
- ・ジャンクション構造物により国分寺崖線と外環に挟まれる地域において大気(排気ガス)が滞留することが懸念される。
- ・田直地区や国分寺崖線など換気所周辺に排気が溜まることで影響が大きくなるのではないかと心配している。
- ・大気質に関する観測を行う測定器を国分寺崖線と外環に挟まれる地域に設置して、地域の大気質の状態を管理してほしい。
- ・(暖房・冷房使用時以外の)家の窓を開けたときの騒音を危惧している。

生活

- 多摩堤通り等沿道
- ・多摩堤通り他周辺道路の新設・拡幅により、地域の環境の変化が懸念される。

生活

- 成城3・4丁目
- ・低周波音や振動の問題化が懸念される。
- ・計画線を野川の下部とするなどにより、低周波音や振動の問題を軽減した計画してほしい。
- ・トンネルを2層とする計画に変更するなどにより、低周波音や振動の問題を軽減した計画してほしい。

Eグループ [3/3] 場所を特定できない意見

■場所を特定できない意見

- ・東名以南の外環計画はアクアラインに直結するなど、利便性の高い計画してほしい。
- ・外環整備により分断される地域の現在の交通利便性を外環整備後も確保してほしい。
- ・バス路線(例:成城学園前～二子玉川)を新設するなどにより、外環整備により分断される地域の交通利便性を向上させてほしい。
- ・ジャンクション周辺など外環道により分断される最寄のバス停までのルートに代替するバス運行を検討するなど、地域の交通利便性を確保してほしい。

交通

- ・緑の減少や道路幅縮、施設誘致などにより、住環境の激変が懸念される。
- ・東名高速道路もあわせてジャンクション部分を地下化し、上部を公園として整備するなどにより、環境悪化を最小限にしてほしい。
- ・ジャンクション部分を地下化するなどにより、地域への影響を最小限にしてほしい。
- ・東名高速道路もあわせてジャンクション部分を地下化するなどにより、環境悪化を最小限にしてほしい。
- ・東名高速道路が地下化ができれば、外環整備によるデメリットだけでない、地域へのメリットがある。
- ・事業実施による影響の負担を補完するような地域づくりをしてほしい。
- ・外環が東名ジャンクションまでしか整備されないと、東名以南の外環が整備されるまでの長期間にわたって、通過交通が発生しない分だけ、当該地域の環境悪化度合いが大きくなる懸念がある。
- ・東名以南の外環計画は大深度地下を利用した道路にするなど、環境に配慮した計画してほしい。
- ・将来における大気質の推定データから想定される将来のおおよその環境を疑似体験できる地点を示してほしい。
- ・データから想定される将来のおおよその環境を疑似体験できる地点を示してほしい。
- ・ジャンクションの出入り口付近に住んでいるので将来の影響を五感で感じておきたい。
- ・排気ガスが周辺地域の温度に与える影響を調査してほしい。
- ・外環整備による排気ガスの地域への流出を抑制する対策を万全にしてほしい。
- ・ジャンクションの構造物を覆うなどにより、環境悪化(大気質)を最小限にしてほしい。
- ・ジャンクション整備により、周辺地域の排気ガス発生源が喜多見にできることによる大気への影響を危惧している。
- ・ジャンクション地上部と換気所と2カ所の排気ガス発生源が喜多見にできることによる大気への影響を危惧している。
- ・排気ガスの環境への影響の基準が適切ではない。
- ・大気汚染への影響が懸念される。
- ・大気質に関する観測データを時系列で整理し、不足するデータは補うなどにより、不安を解消してほしい。
- ・外環整備による地域の排気ガスに関する環境悪化がもたらす子どもへの影響が懸念される。
- ・これまでの説明データが不十分だと思う。大気環境の推定方法の実施を検討し、必要なならその理由をわかりやすく説明してほしい。
- ・騒音の影響が懸念される。
- ・東名高速道路開通時と同様に、騒音の増加が懸念される。
- ・供用後の振動(低周波音や振動)による影響が懸念される。
- ・マンションの下にトンネルが通ると振動(低周波音)の影響が懸念される。
- ・外環整備による騒音の地域への流出を抑制する対策を万全にしてほしい。
- ・東名高速道路開通前後の騒音データと測定方法を参考に、外環整備による騒音の増加量を的確に推定してほしい。
- ・排気ガスによる周辺地域の温度上昇が懸念される。
- ・国立成育医療センターが周囲にあるので大気質が悪化してぜん息に影響がでるのではないかと心配だ。

生活

- ・特にJCT部は、盛り土構造で法面を緩い傾斜にすることによって植樹を増やし、周辺の殿山等の自然と一体的な緑豊かな地域環境が形成されるように事業を実施してほしい。
- ・ジャンクション整備による、地下水への影響が懸念している。
- ・外環整備による地下構造物の影響により、地下水の水位低下、湧水の氾濫など周辺地域の水環境の変化が懸念される。
- ・大深度地下トンネルによる地下水への影響を危惧する。
- ・外環整備による地下構造物の影響により、今以上に地下水の水位低下が進むことが懸念される。
- ・整備前後で緑環境が変化しない計画の実現性がきちんと担保されるのか懸念される。
- ・現在の農地を活用して緑豊かな大規模公園を整備するなど、外環整備により失われる緑を代替する緑を創出してほしい。
- ・ジャンクション部分を地下化するなどにより、景観に配慮した計画してほしい。
- ・ジャンクションの構造物による、地域景観が悪化することを懸念している。
- ・外環整備による地下構造物の影響により、湧水の氾濫、地盤沈下の進行が懸念される。
- ・トンネルによる軟弱地盤への影響を危惧する。

自然

- ・事業者の責務として、地域住民の誰もが納得できる街になるよう計画してほしい。
- ・外環整備を契機として、高圧線も地下化するなど、より地域がよくなるようにしてほしい。

生活

- ・工事が生活に与える影響が懸念される。
- ・工事中の振動(低周波音や振動)による影響が懸念される。

工事

- ・外環整備により、ジャンクション用地の現地権者(現利用者)の生活の変化への影響が懸念される。
- ・外環に隣接する土地を補償してもらうことはできるのか、おしえてほしい。

用・保

■計画検討の進め方

- ・都市計画決定を再度変更する場合の他地域への影響を危惧している。
- ・外環整備にあたってはETCの義務化や制限速度を下げるなどの従来の高速道路の常識にとらわれない対応が必要。
- ・地権者が知らない間に計画が変更されたことを懸念する。
- ・地域住民が納得するまで、計画内容や経緯を説明してほしい。
- ・計画の変更を地権者や地域住民など直接影響がある関係者に周知してほしい。

進め方

■地域課題検討会の進め方

- ・この地域課題検討会は、地域への影響を最小限にするという視点から提案・意見を募る場としてほしい。
- ・東名以南を整備した場合の構造物も考慮して検討すべきである。
- ・地域課題検討会で寄せられた意見を計画内容にしっかり反映させてほしい。
- ・これまでの意見をどのように都市計画決定に活かしたのかを教えてください。
- ・これまでに寄せられた住民意見をどのように計画に反映させたのか説明してほしい。
- ・ジャンクションの構造(全面地下化、半地下化、ループ化など)について複数の案をもとに、比較しながら検討できると分かりやすい。
- ・計画のたたき台をもとに検討を進めたい。
- ・今回の計画を課題検討のためのたたき台と考えて議論を進めたい。
- ・ジャンクションの構造(全面地下化、半地下化、ループ化など)を理解するためには模型があるとよい。
- ・ジャンクションの地下化によるメリットとデメリットを比較検討したいので、ジャンクションの高架の場合と地下化の場合の比較ができるようなわかりやすい情報を与えてほしい。
- ・地域課題検討会で出された意見・疑問について、回答を受けてから検討を進めたい。
- ・ジャンクションにより大気質の悪化が心配だと言いつつ国は住民意見を真剣に捉えていないように感じる。何らかの答えを出してほしい。
- ・質問へは答えられるものから答えて、現段階で答えられないものはいつまでに答えられるかを示してほしい。
- ・質問事項については回答権をつけたり、質問事項に「番号」をつけて管理することにより、回答の有無がわかるようにしてほしい。
- ・技術的な裏付けに基づいて検討をすることを望む。
- ・東名高速道路が出来てから大気質が悪くなり子供の喘息が増えたと地元住民は言っている。日本の環境アセスは国際基準より甘い。大気質がクリアされたとしても景観悪化の問題は残るからジャンクションの地下化は必要だ。できないならその明確な理由を示してほしい。
- ・ジャンクションにより大気質の悪化が心配だと言いつつ国は住民意見を真剣に捉えていないように感じる。何らかの答えを出してほしい。

進め方

■凡例

	特定ポイント		国分寺線 東名以南		地表面の道路(外環)
	ジャンクション地上部ゾーン		河川		地表面のその他の施設 換気所
	ジャンクション地下部ゾーン		区市境界		シールドトンネルの一部(掘削は全ての構造が4mより深い箇所)
	本線トンネル部地上地域ゾーン		学校		シールドトンネル部(全ての構造が4m未満)
	周辺地域		公園・緑地		トンネル分合部(深部区域)については注書き参照
			主な公共施設		外環の地上部の計画範囲
			都市計画道路		外環の地下部の計画範囲(地上部は別内表)となる範囲を指す
			主な道路(都道)		地表面の道路(外環以外)
			主な湧水		現在の都市計画
			文化財・史跡		進行方向
			地域風景資産		

■ジャンクション中心部

生活

- ・高いジャンクションから出される排気ガスによる周辺への環境汚染が懸念される。
- ・高い構造物ができた時に風により音が出る事が懸念される。

自然

- ・ジャンクションの構造物が他事例のように美しくなく、国分寺崖線沿いの景観阻害をするのではないかと懸念される。
- ・ジャンクションの高さを下げるなど、国分寺崖線への景観保全に配慮してほしい。
- ・国分寺崖線上から眺める風景や、野川沿いから崖線を眺める風景は次世代へ渡す地域の財産である。ジャンクションや換気所などの高さが景観に影響することが心配。

■料金所

生活

- ・停止発進があり坂道であることを考えると、料金所周辺の排気ガス汚染が懸念される。
- ・料金所付近からの騒音が崖線上部に上がってこないか懸念される。

■地上部出入口周辺

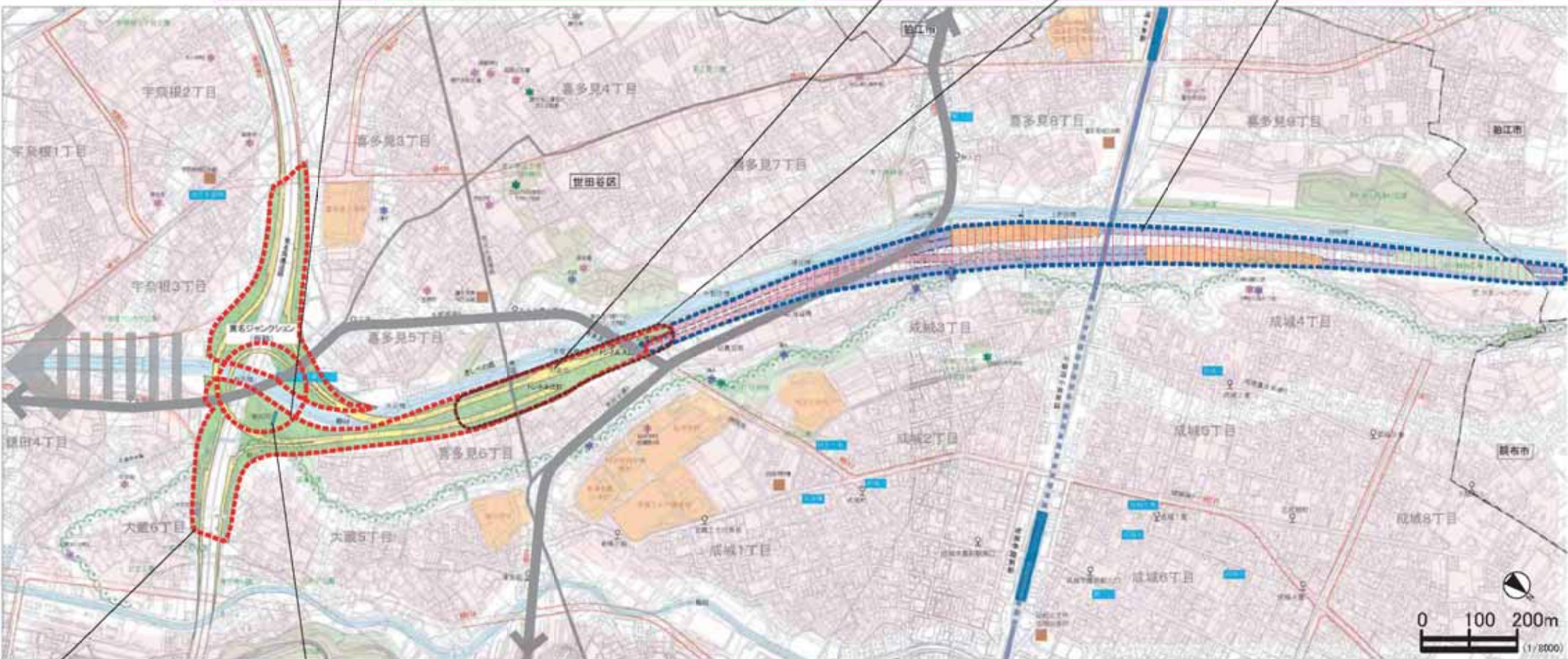
生活

- ・トンネル内の排気ガスが、換気所ではなく、トンネル坑口から出るのはないか懸念される。

■本線トンネル部

安全

- ・トンネル内での事故時に安全性が確保されるのか懸念される。
- ・トンネル内で火災などが発生した場合、避難方法や地上部分の生活への影響などが懸念される。



■ジャンクション東側(環境施設帯)

自然

- ・高架下空間は現状でも落書きや知らない人の溜まり場になっているため、ジャンクション整備でも同じ状況が起こるのではないかと懸念される。

■換気所

生活

- ・換気所からの排気とともに、東名高速道路からの排気ガスなど、広範囲に影響があるのではないかと心配だ。
- ・換気所からの排気と東名高速道路などからの現状で出ている影響も考慮した調査を要望。
- ・換気所からのNOxなどの排気成分が人体に及ぼす影響について懸念される。
- ・換気計画における危機管理、リスク対策について既存の説明文だけでは読み取れない、理解できないことへの不安、不満がある。換気計画には、人的ミスや機械の故障があったときの対応策も含めることが重要。また、換気所のフィルターが目詰まりして換気能力が低下し、料金所付近から排ガスが流出しないか心配。換気所のフィルターが目詰まりした場合の対策を知りたい。換気所がひとつしかないことで災害時や故障時に換気ができなくなるのが心配。
- ・排気は人体へ及ぼす影響があるものなので、脱硝装置など、他地域や中央環状で設置されている換気所の排気機能や種類の違いについて正しく理解する機会が必要である。

自然

- ・ジャンクションの構造物が他事例のように美しくなく、国分寺崖線沿いの景観阻害をするのではないかと懸念される。
- ・国分寺崖線上から眺める風景や、野川沿いから崖線を眺める風景は次世代へ渡す地域の財産である。ジャンクションや換気所などの高さが景観に影響することが心配。

Fグループ [2/3] 場所を特定できる意見(外環本線の周辺)

■喜多見小学校 ■喜多見3丁目

生活
・子どもたちへの健康被害の実態把握と予想される健康被害への調査がされていない事への不安、不満があるので、喜多見小学校付近に排ガスによる被害がでるのではないかと心配だ。

■喜多見東土地区画整理事業区域

生活
・区画整理事業のやり直しで費用負担が発生している上に、保留地があり組合も解散できないことへの不安、不満があるので、周辺の地区計画と道路計画を連携して進める必要がある。

■野川と多摩堤通りに挟まれた地域

生活
・空気のみならず喜多見6丁目での排ガスによる被害が心配。

■世田谷通り周辺の谷戸部分

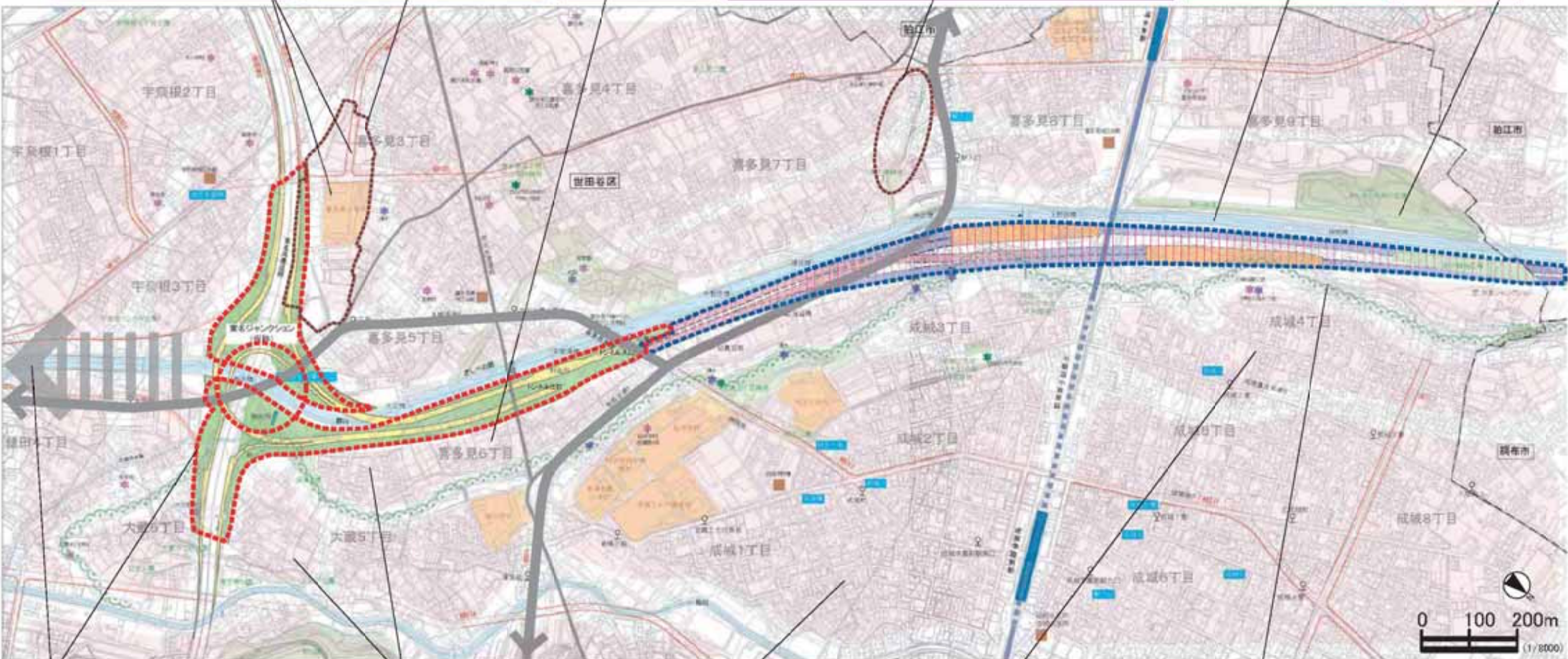
生活
・世田谷通り周辺の谷戸部分に現状でも汚染された大気が流れ込んでいるのではないかと環境への懸念に対して、平面だけでなく立体的な地形を考慮に見るなど、十分な調査が必要である。
・世田谷通り周辺の谷戸の部分に汚染された大気が溜まらないか懸念される。
・本来調査すべき、影響を受けるであろう場所を調査をまだしていない事への不安、不満があるので大気質調査については、今回の計画により最も影響の心配される大正橋付近でも調査してほしい。

■野川

自然
・地下水が湧れることにより湧水量が多い野川は水量が減る。水質悪化や水量不足で魚などが住めなくなると、鳥も住めなくなる、という生態系への影響がでる。地下水を切ってしまうことによって、野川の水が湧れ生態系が壊れることが心配だ。

■野川周辺の地盤の悪いところ

工事
・野川周辺の地盤が悪いところでは、シールド工法による工事の振動被害や開削部分の工事振動による被害が懸念される。



■東名以南

交通
・東名以南を計画する際には、インターチェンジ設置など、周辺住民の利便性向上を考慮してほしい。
・外環の終点になることで、現在の大泉のように東名東京インターチェンジ周辺の渋滞の悪化が懸念される。
・用賀周辺の渋滞や交通集中問題と東名以南の整備を同時に考えてほしい。

■大蔵5丁目

■ジャンクションと国分寺崖線に挟まれた地域

生活
・料金所付近からの騒音が崖線上部に上がってこないか懸念される。
・水道橋付近からの排ガスを地域に出させないためにドーム案があるらしいが、ドームにした場合に、日陰になる地域の日照問題が心配だ。

■成城小田急以南(周辺)

生活
・子どもたちへの健康被害の実態把握と予想される健康被害への調査がされていない事への不安、不満があるので、国分寺崖線の上にある小中学校や高校、大学への排ガスによる健康被害が心配。
・料金所付近からの騒音が崖線上部に上がってこないか懸念される。

■成城4丁目(崖線上)

生活
・子どもたちへの健康被害の実態把握と予想される健康被害への調査がされていない事への不安、不満があるので、国分寺崖線の上にある小中学校や高校、大学への排ガスによる健康被害が心配。

■国分寺崖線沿い

自然
・成城3丁目国分寺崖線周辺の地下掘削工事によって、地下水の流れ(みずみち)が変わったり切れることが懸念される。
・国分寺崖線沿いにある湧水や豊富な地下水が工事により湧れないか懸念される。

工事
・工事に伴う国分寺崖線沿いの地下水、湧水への影響により、動植物に影響がでることが懸念される。

■場所を特定できない意見

交通渋滞解消策として道路通り以外の方法(人口集中軽減、公共交通機関などへの乗り換え促進などのソフト対策など)も考慮して計画を立てることが重要。
環状8号線の交通渋滞が誘発交通によりかえってひどくなり、外環整備による効果が得られないのではないかと懸念する。

交通

大泉など外環既設の他地域で環境改善が進んでいないことを見ると、この地域も同じように環境悪化するのではないかと懸念される。
排気ガスの影響については、換気所からの排気のみならず東名高速道路からの排気ガスなど、影響が広範囲にわたることを考慮し、現状の影響も考慮した調査をしてほしい。
子どもたちへの健康被害の実態把握と予想される健康被害への調査がされていない事への不安、不満があるので、病気の子どもが集まる生育医療センター付近や日大商学部への排気ガスによる健康被害が心配。
道路完成後も長期的に大気質調査を継続して、大気質の状態や変化を把握することが大切。
外環本線での大型物流交通の増加による排気ガス被害が増えることが懸念される。
外環・東名高速道路間の通過交通による大気などの環境汚染が懸念される。
換気計画における危機管理、リスク対策について既存の説明文だけでは読み取れない、理解できないことへの不安、不満がある。換気計画には、人的ミスや機械の故障があったときの対応策も含めることが重要。また、換気所のフィルターが目詰まりして換気能力が低下し、料金所付近から排ガスが流出しないか心配。換気所のフィルターが目詰まりした場合の対策を知りたい。換気所がひとつしかないことで災害時や故障時に換気ができなくなるのが心配。
換気所周辺への換気所から出る排ガスが周辺地域に降ることによる環境汚染が懸念される。
換気所のしくみ、排出方法、性能について既存説明文では読み取れない、理解できない。そのことへの不安、不満があるので、料金所付近や浅深度部分の排ガスがそのまま周辺地域に流れ出るのではないかと心配。浅深度部分の排ガスの流出対策とその効果を知りたい。また、換気計画が十分であるかどうか分からないので、後々、換気所が複数箇所に計画変更されるのではないかと心配。換気計画を具体的に知りたい。
外環全体計画の中で東名の位置づけが資料を読んだ範囲では解らない。東名以南が整備されれば通過する交通もこのジャンクションに上がってくることで、排ガスによる大気質への影響が心配。
ジャンクション周辺は学校が多いので、大泉のように喘息の増加など、子どもたちに対する健康被害が発生するのではないかと懸念される。
調査地点を次大夫堀公園からジャンクション付近に変更するなど、ジャンクション設置による環境影響評価を現計画に即して正確に把握してほしい。
本来調査すべき、影響を受けるであろう場所で調査をまだしていない事への不安や不満があるので、まずはそこで調査をして、環境調査が客観的なデータによるものと住民が納得して進めることが重要。
遠くでそのくらいならジャンクション付近の人はそれ以上に騒音で悩まされるのではないかと。(騒音と大気汚染で2重苦)
今でも遠くまで車の音が聞こえるくらいだから、外環ができて同じように遠くまで聞こえるのではないかと。
本来調査すべき、影響を受けるであろう場所で調査をまだしていない事への不安、不満があるので、計画のスピードより、丁寧な大気質調査を行うことが大切。
健康被害対策としてはより厳しい基準で考えるべきである。日本の環境基準はWHO基準より低いので、健康被害が出るのではないかと心配。

生活

地下水脈分断による湧水潤れ、地盤沈下が予想されるので、地下水分断により湧水が潤れることが心配。地下水分断への対策を知りたい。また、地下水を切ってしまうことによって、周辺地域の地盤沈下が心配だ。切れた地下水をつなげる工法について、採用する工法の他事例とその実態を知りたい。さらに、地下水対策について、客観的な技術的情報を分かりやすく伝えてほしい。地下水対策について、もしそれが失敗して何か事故があった場合の対策もあわせて示されないと不安がある。
カワセミの生息環境を保全できる対策を行いたい。川に住めず田圃公園に巣を作っているカワセミの生息環境が道路建設によりなくなってしまう。
現在の生態系を保全できるようにできるだけの緑化対策を行いたい。緑の減少により、鳥のえさとなる虫が減り、結果鳥も減ってしまう。
都内でも有数の野鳥の生息環境を保全できる対策を行いたい。サギ、アオサギ、ムクドリ、ヒヨドリ、カモ、ツグミ、セキレイ、カワセミなどの野鳥の生息環境がなくなってしまう。
緑化による環境負荷改善策(排ガス、防音、景観、粉塵など)を行いたいので、現在ある緑の量と同じかそれ以上の緑を確保することが必要。
ジャンクションや換気所などの設置による周辺地域での景観への影響が懸念される。
園分寺産線上から眺める風景や、野川沿いから産線を眺める風景は次世代へ渡す地域の財産である。田圃公園上の道ばたから見える大島や富士山の風景を保全したい。また、農家の直売所などの風景や野川沿いの河津桜の風景を大切にしたい。

自然

ジャンクション周辺の環境施設帯が、人気がなく殺風景になったり、知らない人たちのたまり場になったりしないかと懸念される。

安全

周辺地域において、工事車両による事故など、日常生活への影響が懸念される。工事車両数が非常に多いので、搬入出は東名高速道路に直行するなど、周辺地域の道路に工事車両が流入しないよう考慮してほしい。
周辺地域では工事による騒音振動を考慮工事の時間帯に配慮してほしい。
現場から出る残土などの資源は車両運搬や処理による環境影響、および処理費用を削減するために、ジャンクション内での処理および有効活用、再利用することを期待する。

工事

計画変更後も計画線にかかる地域に特に説明がない。こちらから聞かないと知る事もできない事への不安、不満がある。道路用地にぎりぎりからなかった土地や建物の住民への補償が十分されるのか心配。

用・保

■計画検討の進め方

税金の無駄遣いによる利用料の高騰など、長期的に見てコスト面で無駄のないように十分検討してほしい。
東名東京インターチェンジ周辺の人々など、ジャンクション周辺地域以外で外環整備の影響を受ける人々へ意見を聞くなど配慮してほしい。
外環全体計画の中で東名の位置づけが資料を読んだ範囲では解らない。ジャンクション部分について計画のような構造になった理由を分かりやすく説明してほしい。
地盤沈下への影響などを確認するためのボーリング数が少なく、大深度地下への影響がわからない。
住民も時間をかけて検討に加わることで納得感は高まるはず。

進め方

■地域課題検討会の進め方

作ってほしくないが本当に必要ならその事を納得できるようにわかりやすく説明してほしい。資料を読んだ限りでは読み取れないし解らない。東名以南を含めた全体の計画がないまま部分の計画を立てることで、効果のない間違った計画になるのではないかと心配だ。また、道路整備の必要性やジャンクション部分について今の計画のような構造になった理由を分かりやすく、地元住民が納得できる形で説明してほしい。さらに、一度決めた事に固執するのではなく、その時代に合わせ、技術的に可能な方法を全て検討した上で計画を立てることが重要。
これまでより具体的な計画の検討をする場にしてほしい。
出された意見に対して、実施するのかわからないかを具体的に示すようにしてほしい。
立面図など、できるだけ具体的な情報を基に有意義な議論をしたい。
大規模施設の大きさや形をイメージするのは大変難しいので工夫が必要だ。せめて換気所や構造物の高さをクレーン車で表現して、実際に見て確認しながら議論したい。
ここで出された質問などに適宜回答するなど、有意義な議論を進められるよう工夫してほしい。
渡された資料を一冊懸命読んでみたが、なかなか難しいし読み取れない。理解を深めるための質疑応答がないとそれ以上考えられない。野川や湧水の湧く自然環境が豊かな場所に作る必要性を示してほしい。今後の自動車技術の進歩や人口減少、若者の車離れなど、将来予測をした上で道路の必要性を考えることが重要。また、道路整備による地域への影響とそれへの対策を分かりやすく示してほしい。
外環全体計画の中で東名の位置づけが資料を読んだ範囲では解らない。第三京浜まで含めた全体の道路計画を示してほしい。

進め方

■環境への影響調査、情報提供

懸念や期待など、有意義な検討をするために環境影響評価で現状と将来予測の違いが分かるような情報を市民に提供してほしい。
誰が見ても納得できるよう、ジャンクション設置による環境影響評価を正確に把握してほしい。

進め方

■凡例



■ジャンクション西側

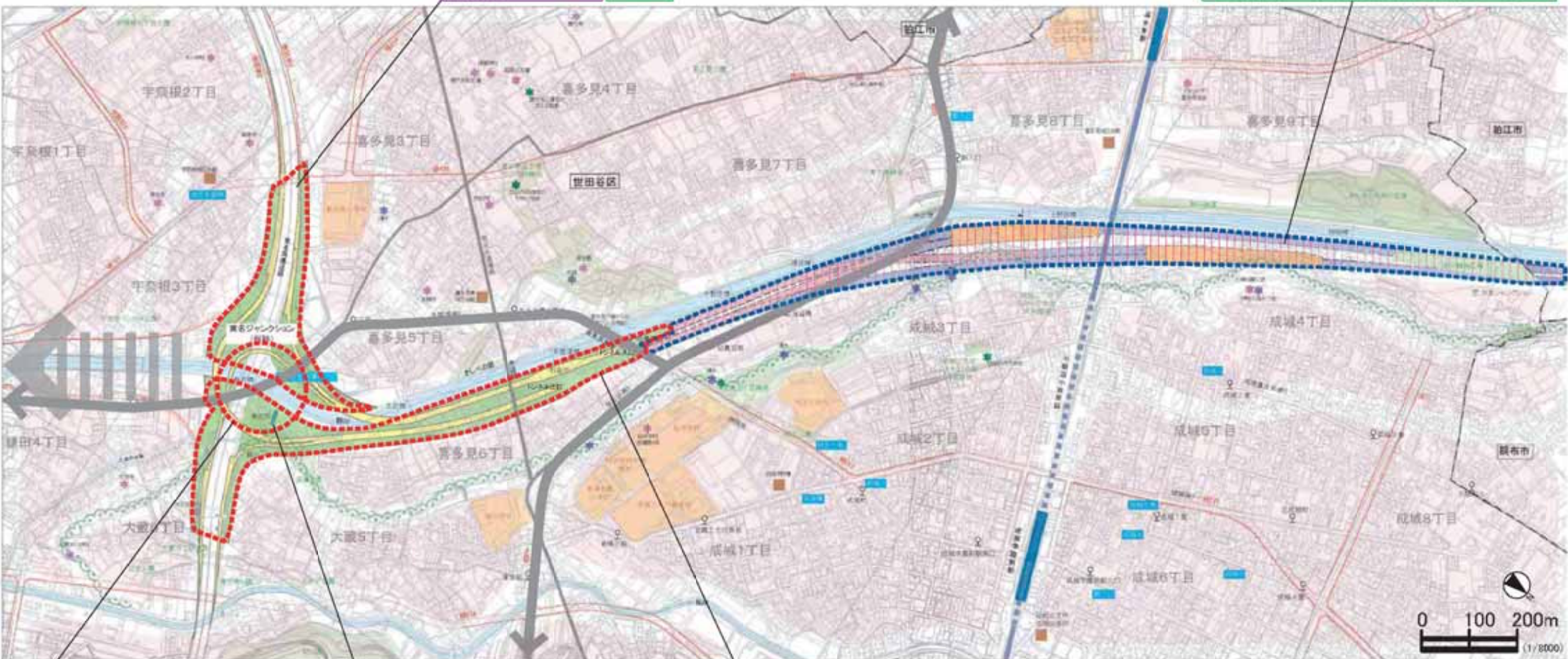
・外環整備による大気汚染の悪化に懸念がある。
・ジャンクションからの騒音について懸念がある。
・地上部からの騒音により被害が悪化することに懸念がある。

生活
・環境施設帯は、なるべく緑化してほしい。

■本線トンネル部

・野川に流れる地下水脈が涸れることが懸念される。
・トンネル部分の地下水が遮断される懸念がある。
・崖線と野川の間に外環が予定されているので、地下水が分断されて野川の水量が大幅に減少することに懸念がある。
・地下水が分断され、野川の瀬切れが起きることに懸念がある。
・環状8号線の地下水対策の管が使用不能になっているように、地下水流動保全工法による対策の効果が持続するの心配だ。

自然



■ジャンクション中心部

・外環整備による、大気汚染の悪化に懸念がある。
・取山や崖線の高さと換気所の高さにあまり差がないため、換気所から排出される空気が崖線や崖線下の住宅にすぐ流れ込むのではないかと懸念がある。
・ジャンクションからの騒音について懸念がある。

生活
・ジャンクションは東名高速道路より高い位置を通るので、高さの面で景観上懸念がある。景観上は出来るだけ地上部に道路が出ない方が望ましい。
・景観上の配慮は、東名以南開通後のフルジャンクションの姿を前提に検討しないといけないかと懸念がある。

■換気所

・換気所、葬祭場からの排気、清掃工場からの排気が複合的に絡み合う複合汚染に懸念がある。
・換気所から出る排ガスの影響が地域に集中することを心配している。
・換気所の高さ(30m)が、そこから排出される空気が地域に影響を及ぼさない高さとして適切なのか懸念がある。
・換気所が一箇所なので、排気

生活
ガスの有害物質濃度が高くなることに懸念される。
・外環整備による、大気汚染の悪化に懸念がある。
・換気所に設置されるフィルターの性能が劣化し、換気所から出る排気ガス成分の濃度が上がるのではないかと懸念がある。
・排気ガスを浄化するフィルターが常にきれいな状態を保てるかに懸念がある。

■ジャンクション東側

・外環整備による大気汚染の悪化に懸念がある。
・料金所の設置により渋滞が発生し、排気ガスによる大気汚染が発生することに懸念がある。
・ジャンクションからの騒音について懸念がある。
・地上部からの騒音により被害が悪化することに懸念がある。

生活
・環境施設帯は、なるべく緑化してほしい。

自然

Gグループ [2/3] 場所を特定できる意見 (外環本線の周辺)

■宇奈根

・宇奈根1～3丁目は工事に伴う迂回交通や工事車両の増加による渋滞の発生が懸念される。

■ジャンクション南側地域

・秋から春にかけては4日に1回の割合で吹く北風により、大気汚染が懸念される。
・晩秋から春先にかけて、晴天無風状態の早朝に、東名ジャンクション周辺の地表付近に発生する放射冷却現象に伴う接地逆転層により、滞留する走行車両の排気ガスによる高濃度の大気汚染が心配。

■東名高速道路
・大気汚染の悪化に懸念がある。

■喜多見小学校

・車からの廃熱の増加によるヒートアイランド現象の進行に懸念がある。

■喜多見3丁目から大蔵6丁目の東名に沿った部分

・喜多見3丁目から大蔵6丁目の東名に沿った部分で、面的にヒートアイランド現象が発生する懸念がある。

■野川と多摩堤通りに挟まれた地域

・春季に5日に1回の割合で吹く東北東の風により、大気汚染が懸念される。
・晩秋から春先にかけて、晴天無風状態の早朝に、東名ジャンクション周辺の地表付近に発生する放射冷却現象に伴う接地逆転層により、滞留する走行車両の排気ガスによる高濃度の大気汚染が心配。

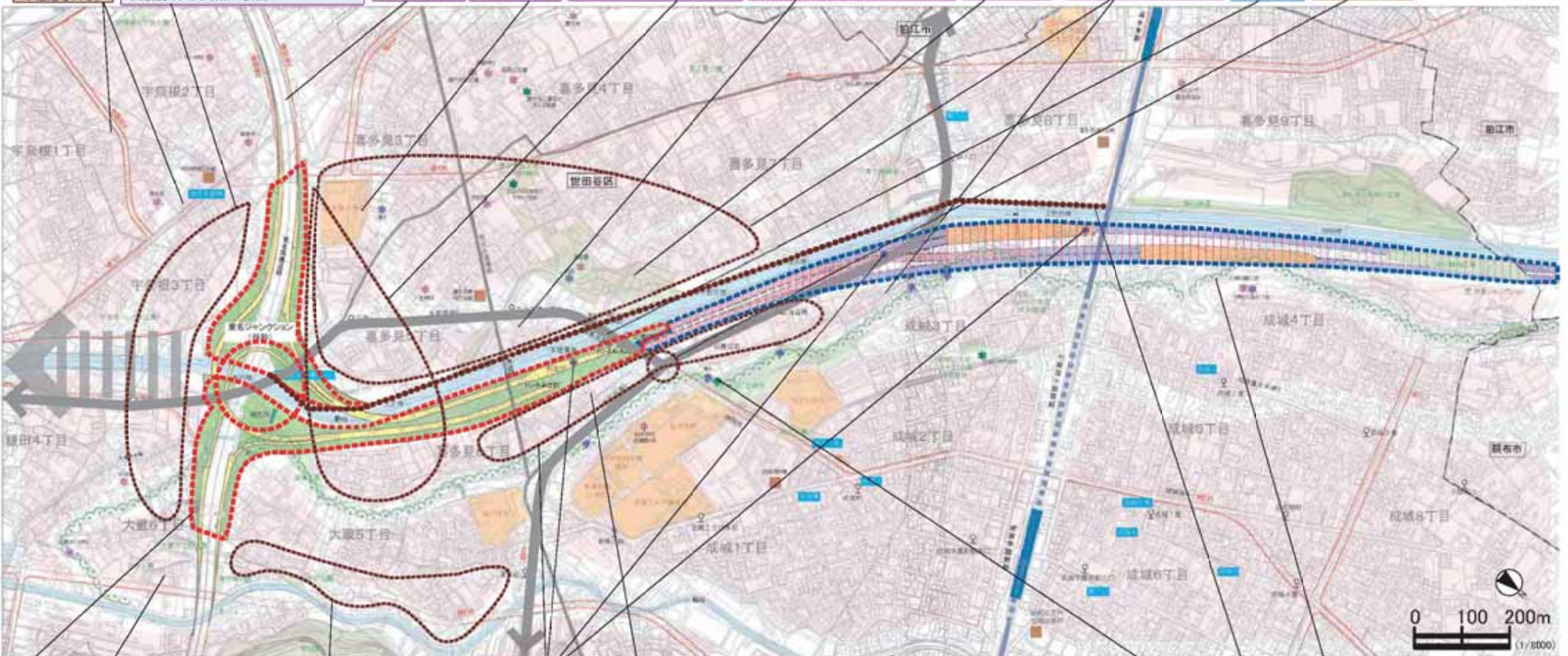
■次大夫塚公園
・外環整備による騒音悪化に懸念がある。

■喜多見3・5・7丁目周辺

・晩秋から春先にかけて、晴天無風状態の早朝に、東名ジャンクション周辺の地表付近に発生する放射冷却現象に伴う接地逆転層により、滞留する走行車両の排気ガスによる高濃度の大気汚染が心配。

■多摩堤通り
・多摩堤通りの渋滞が本当になくなるのか懸念している。

■中学校交差点周辺
・稲農協跡地に工事車両が入るので、交差点付近の交通渋滞が懸念される。



■大六天神社

・大蔵6丁目の大六天神社は、神様を動かすことで予測し得ない事故が起こることを懸念している。

■大蔵6丁目(崖線上)

・換気所の高さ(30m)が、そこから排出される空気が地域に影響を及ぼさない高さとして適切なのか懸念がある。
・大蔵6丁目は西風の影響を受けるため、外環の開通により排気ガスによる大気汚染が懸念される。
・晩秋から春先にかけて、晴天無風状態の早朝に、東名JCT周辺の地表付近に発生する放射冷却現象に伴う接地逆転層により、滞留する走行車両の排気ガスによる高濃度の大気汚染が心配。

■大蔵5丁目(仙川周辺)

・夏季に2日に1回の割合で吹く南西または南南西の風により、国分寺崖線と外環道との間に位置する地域において、大気汚染が懸念される。
・晩秋から春先にかけて、晴天無風状態の早朝に、東名JCT周辺の地表付近に発生する放射冷却現象に伴う接地逆転層により、滞留する走行車両の排気ガスによる高濃度の大気汚染が心配。

■外環北側一帯と湧水

・地下水の分断により、分断された箇所まで水がたまり、地盤沈下や地盤沈下による建物への影響に懸念がある。

■ジャンクションと国分寺崖線で挟まれた地域

・換気所から出る排気ガスにより、国分寺崖線下の大気汚染に懸念がある。
・地域特有の風向きや、台風などの特別な場合を踏まえていない排気ガスの拡散シミュレーションに懸念がある。
・田直付近は風向きが複雑なので、崖線付近に排気ガスがたまり、ヒートアイランド現象が悪化するのではないかと懸念している。

■野川と多摩堤通りに挟まれた地域

・秋から春にかけては4日に1回の割合で吹く北風により大気汚染が懸念される。
・春季に5日に1回の割合で吹く東北東の風により大気汚染が懸念される。
・夏季に2日に1回の割合で吹く南西または南南西の風により大気汚染が懸念される。
・夏季は東京湾から野川沿いに吹く海風により生じる走行車両の排気ガスによる高濃度の

■大蔵5丁目(仙川周辺)

・夏季に2日に1回の割合で吹く南西または南南西の風により、国分寺崖線と外環道との間に位置する地域において、大気汚染が懸念される。
・晩秋から春先にかけて、晴天無風状態の早朝に、東名JCT周辺の地表付近に発生する放射冷却現象に伴う接地逆転層により、滞留する走行車両の排気ガスによる高濃度の大気汚染が心配。

■成城3丁目

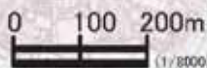
・緑地の湧水(病院坂付近の湧水)が枯れることが懸念される。

■野川一帯

・地下水の分断により、野川の瀬切れに懸念がある。

■国分寺崖線

・殿山や崖線の高さと換気所の高さにあまり差がないため、換気所から排出される空気が崖線上や崖線下の住宅にすぐに流れ込むのではないかと懸念がある。
・水脈が切れることで、湧水が涸れたり、植生が変わることを懸念している。
・殿山の木が伐採され、自然が少なくなることに懸念がある。
・殿山が削られた場合、この地域で一番眺望の良い場所がなくなることに懸念がある。



■場所を特定できない意見

- ・外環を整備しても、東名東京インターチェンジ出口の道路整備による自動車動線再整理しないと渋滞は解消しないのではないかという懸念がある。
- ・外環を整備しても、東名以南も開通しないと環状8号線などの周辺道路、特に瀬田交差点の交通渋滞が解消しない懸念がある。
- ・東名以南が整備されないことで、渋滞が解消されないのではないかという懸念がある。
- ・渋滞解消効果があるのか懸念がある。
- ・首都高速3号線、環状7号線、環状8号線、国道246号の渋滞が本当になくなるのか懸念している。
- ・環境改善効果があるのか懸念がある
- ・渋滞の悪化に懸念がある
- ・事業用地内に住んでおり、本当に渋滞が解消されるのであれば移転しても良い。
- ・瀬田～第三京浜の渋滞の悪化に懸念がある。
- ・渋滞緩和の効果に対して懸念がある。
- ・外環を整備しても、東名以南も開通しないと東名高速道路や周辺道路の交通渋滞が解消しない懸念がある。

交通

- ・可能な限りの対応を検討し、環境面で世界に誇れるように配慮されたジャンクションとなることに期待する。
- ・大気汚染へ影響が出た場合の対応に懸念がある。
- ・「計画の具体化の検討などにおける考え方」で示された方向性の実現性に懸念がある(大気汚染、騒音、生態系、地下水)。
- ・図面だけでは想像できない部分もあるので、類似事例を比較検討するとより理解が深まる。
- ・外環整備が本当に大気改善効果があるのか懸念がある。
- ・煤塵による大気汚染の悪化に懸念がある。
- ・車からの煤塵により大気汚染が悪化することに懸念がある。
- ・外環整備による、大気汚染の悪化に懸念がある。
- ・外環が整備されることで、首都圏の高速交通網が完成し、東名以南が完成されることで首都圏・都全体の大気汚染や渋滞が解消することに期待できる。
- ・東名高速道路のように防音壁がフルカバーではないので、排気ガスによる大気汚染に懸念がある。
- ・外環を整備しても、東名以南も開通しないと東名や周辺道路の大気汚染が解消しない懸念がある。
- ・東名高速道路と外環が渋滞することにより、排気ガスによる大気汚染に懸念がある。
- ・排気ガスの拡散状況のデータが地域の実情を踏まえていないのではないかという懸念がある。
- ・外環整備による、騒音悪化に懸念がある。
- ・車からの発熱が増加によるヒートアイランド現象の進行に懸念がある。
- ・整備後に騒音や大気汚染が発生した場合の対策に懸念がある。

生活

- ・緑や植栽に関して、具体的な計画・設計に、最新の技術的な検証経過を反映させることや、十分な説明が無いことに懸念がある。
- ・地下水が漏れるなどの影響が懸念される。
- ・ボーリング調査の深さが浅いことや、場所が適切でないこと、箇所数が少ないこと、調査の位置が外環予定地の直近でないことに懸念がある。
- ・生態系への悪影響が懸念される。

自然

- ・なるべく早く事業に着手、あるいは計画撤回してほしい。
- ・事業用地内の居住者は高齢者が多いため、移転先の新しい生活になじめるのかに懸念を持っている。
- ・事業用地内の居住者は高齢者が多いため、移転先の生活になじみややすいよう、地域の人々が同じ移転先に行けることを期待している。
- ・移転補償や条件などに関する事は、自分勝手な話と思われるのが嫌で、周辺住民の多い検討会では発言しにくく、自分たちの意向が国に伝わらないことに懸念がある。
- ・事業用地内の居住者は、移転先の確保は誰が行うのかに懸念を持っている。

関係

■計画検討の進め方

- ・この地域課題検討会以前に開催された各種の会議は順調な雰囲気ではなかったのに、国の配布物は順調と表現するなど、住民と国の認識の差に懸念がある。
- ・外環の構造が地下化されたのは地域住民の意向という国の考え方に懸念がある。事実とは異なるではないか。

進め方

■地域課題検討会の進め方

- ・環境影響評価の内容について説明してから進めてほしい。
- ・「計画の具体化の検討などにおける考え方」で示された方向性の実現性に懸念があるので、検討を進める前にこの問題について話し合いたい。
- ・環境影響評価などの技術的なことを知らないと議論できないような検討内容に不満がある。
- ・行政サイドの今までの公式見解が今回のWSで変更になる可能性が低い点に懸念がある。
- ・地域課題検討会で発言した意見が、計画に反映されないのではないかという懸念がある。
- ・自分の意見がきちんと記録されるのか不安だ。
- ・計画に対する技術的な疑問点の回答をもらう前にWSの進行が進んでしまうので、自分の意見が反映されない懸念がある。
- ・他グループで出された意見も知りたいので、それがわかる資料を配布してほしい。
- ・事業用地内の居住者の多くがこの地域課題検討会の存在を知らず、居住者に検討内容や事業の進行状況などの情報が伝わっていないことに懸念を持っている。

進め方

■環境影響、情報提供

- ・環境影響評価は調査時点が古いことに懸念がある。
- ・環境影響評価のデータの精度に懸念がある(大気汚染、渋滞緩和)。
- ・大気汚染、騒音、生態系、地下水の事後評価が事前評価より悪くなっているのではないかという懸念がある。
- ・環境影響評価のデータの精度に不安がある。
- ・対応方針が本当に的確に行われるかの懸念がある。
- ・環境影響評価のバックグラウンド数値設定が、削減目標値になっているなど、環境影響評価で使われている数字の設定に懸念がある。
- ・大気汚染などの生活環境への影響について、環境影響評価で使われている数字に懸念がある。
- ・環境影響評価の通過交通による生活環境への影響について使われている数字の選択方法に懸念がある。
- ・国から新しい交通量予測が出されており、現在の環境影響評価のデータは古いのではないかという懸念がある。
- ・外環を作ることに反対はしないが、外環の必要性を示すデータは、国にとって都合の良いように捏造されているのではないかという懸念がある。

進め方

■凡例



Hグループ [1/3] 場所を特定できる意見(外環本線)

■ジャンクション東側、西側

- ・水や空気、動植物の自然の観点からは地下化が望ましい。地下化について真剣に、本気に検討することを期待する。
- ・計画線の中にある農地で農業を続けたい。中央環状線も完全地下化になったのだから、東名高速道路も地下でつなげる事も含めてジャンクションの(完全)地下化を真剣に検討することを期待する。

■換気所

- ・排気ガスの拡散のためには、換気所が高い方がよいと思うので、今の換気所の高さについて不安である。
- ・換気所の集塵装置の性能が、書かれているような性能が本当に機能するのか懸念される。
- ・換気所で地下部分の排気、集塵を換気所に集中させて、全て処理されるか懸念される。
- ・換気所の騒音が懸念される。

- ・換気所周辺に緑地公園を建設するなど、地域の憩いの場にしてほしい

- ・水や空気、動植物の自然の観点からは地下化が望ましい。地下化について真剣に、本気に検討することを期待する。
- ・ジャンクションやジャンクション構造物により、風が止まることが懸念され、野菜の育成に良くないことが懸念される。
- ・計画線の中にある農地で農業を続けたい。中央環状線も完全地下化になったのだから、東名高速道路も地下でつなげる事も含めてジャンクションの(完全)地下化を真剣に検討することを期待する。
- ・工事の残土で換気所周辺を大規模な緑地の山をつくるなど、景観の維持に関心がある。

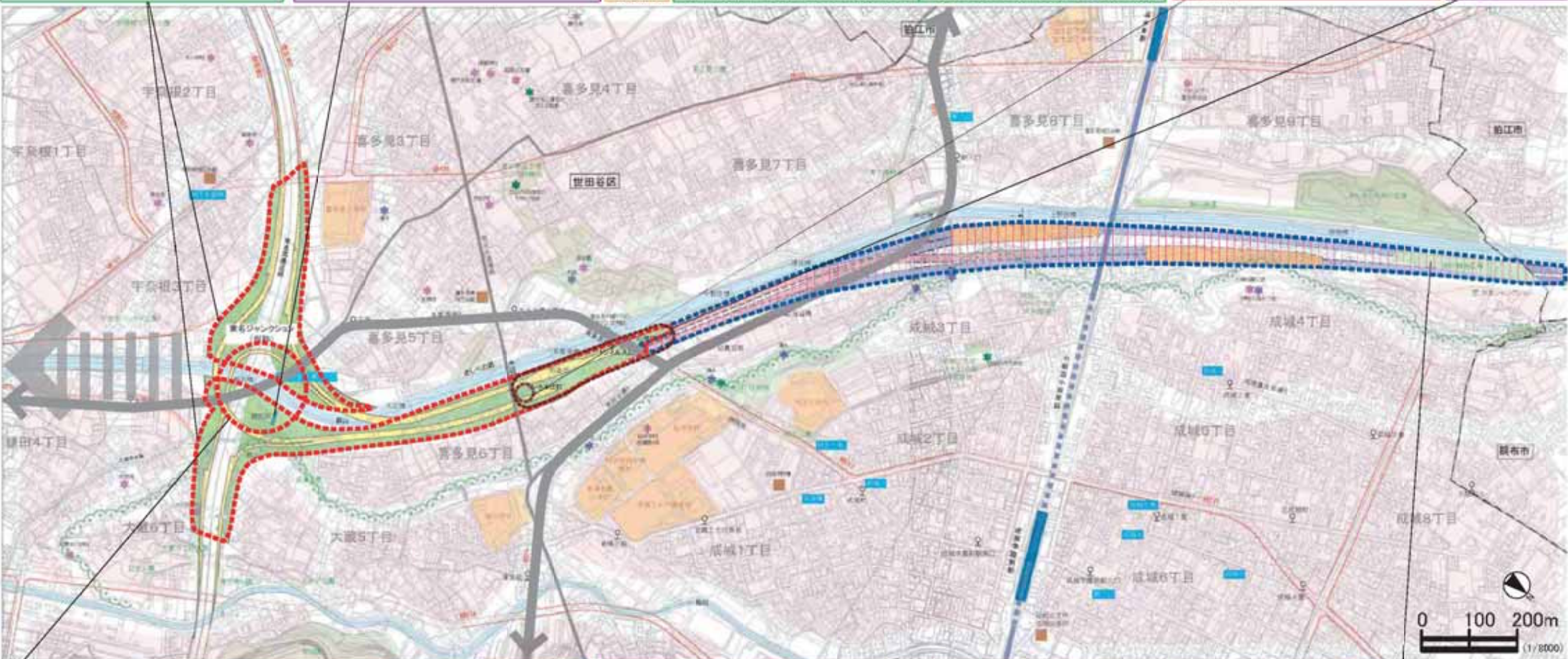
- ・ジャンクションの(完全)地下化を真剣に検討することを期待する。
- ・ジャンクションによる景観への影響が心配なので、中央環状線も完全地下化になったのだから、東名高速道路も地下でつなげる事も含めてジャンクションの(完全)地下化を真剣に検討することを期待する。
- ・工事の残土で換気所周辺を大規模な緑地の山をつくるなど、景観の維持に関心がある。

■水道橋付近の地権者

- ・事業時期が不明確なため、改装を行いたい計画が立たず困っている。健康のこともあり、現在も将来も生きること生活のこと全て不安である。事業時期を早く明確してもらいたいことを期待する。
- ・移転補償や事業に伴う規制措置が事業主体や事業のやり方、事業時期などによって変わると聞いているが、国の事業である事を明確にし、補償や規制措置などがよくわかるような説明を期待する。

■トンネル出入り口周辺

- ・換気所で集塵する範囲について知りたい。地上へ出る部分の排気についてどのように処理されるのか知りたい。地上への出口部分の大気汚染が懸念される。



■ジャンクション中心部

- ・東名以南の計画が放置されており、ジャンクション周辺の大渋滞が懸念される。特に東名高速道路の東名東京インターチェンジでの右折方向(大森方面)の渋滞が特に懸念される。
- ・ジャンクション計画による浸水・濁水が懸念される。
- ・東名ジャンクションを(完全)地下化、野川の下で地下化してほしい。
- ・環境保全を優先し、東名ジャンクションを地下化してほしい。
- ・粉じん公害が懸念される。
- ・ランプ部分の大気汚染が懸念される。
- ・地形による空気の滞留からの大気質の悪化が懸念され、現在も「外理雲」現象が現れている事から、将来、東名ジャンクション震が発生するのではないかと懸念される。
- ・東名ジャンクションの工事による渋滞、粉じん公害、騒音が懸念される。

- ・地域の歴史や風景を壊さず、高めるようなジャンクションにしてほしい。
- ・地域のコミュニティ機能にそぐわないところがあるため、ジャンクション全体を設計機能上から再検討してほしい。
- ・地域復活に向けたジャンクションにしてほしい。
- ・ジャンクションは車両、ドライバーだけのジャンクションではなく、地域の人々の交流、鳥獣も交流できるようなジャンクションとして再検討してほしい。

- ・計画されているジャンクションによる、風景、環境、水、空気への悪影響が懸念される。
- ・水や空気、動植物の自然の観点からは地下化が望ましい。地下化について真剣に、本気に検討することを期待する。
- ・人や動植物へ配慮したジャンクションを考えてほしい。
- ・東名ジャンクション周辺の生態系への悪影響が懸念される。
- ・環境施設帯を広く丘陵化し緑地帯として、殿山地区を中心に、猛禽類の移動の中継ポイントになるような地域として整備することを期待する。
- ・サザンカ、ツバキ、お茶類などの茶毛虫のつかない植物を植えつけてほしい。
- ・計画されている東名ジャンクションの形態では、喜多見地域の自然景観、風景資産、園分寺崖線、多摩川の風景に対する配慮がない。
- ・景観的な観点から東名ジャンクションの形態に懸念がある。

- ・ジャンクションによる景観への影響が心配なので、中央環状線も完全地下化になったのだから、東名高速道路も地下でつなげる事も含めてジャンクションの(完全)地下化を真剣に検討することを期待する。
- ・ジャンクションの高架下空間は資材置き場など殺風景な場所が多く、この場所でもそうした殺風景な場所になるのではと懸念される。ジャンクションの高架下空間の景観的配慮を期待する。
- ・残土の有効活用を行い、ジャンクションとその周辺を地下掘削の土砂を利用し、山、丘陵化し、里山的な樹林帯、森林公園化してほしい。
- ・崖線を活かしたジャンクションにしてほしい。
- ・東名高速道路の高架下のような陰気な空間になる事が懸念される。どうしてもジャンクションを地上化するのであれば、「東名ジャンクション丘陵」として緑の丘陵化として整備することを期待する。
- ・緑地帯の構造について教えてほしい。

■本線トンネル部

- ・地下化による地下水への影響が懸念される。
- ・地下化による地盤沈下が懸念される。

Hグループ [2/3] 場所を特定できる意見(外環本線の周辺)

■宇奈根2丁目観音寺付近

地下構造物によって地下水の水路が元の水路に繋がるか懸念される。繋がらなかったら、井戸水が濁水する事が懸念され、災害時に飲料水として確保出来なくなることが懸念される。

■宇奈根(本線近接)

宇奈根3丁目は井戸が多くあり、地下構造物による濁水が懸念され、災害時に井戸を利用できなくなることが懸念される。

■宇奈根3丁目高圧線下

東名ジャンクションが出来ることにより、高圧線の線下補償や生産緑地の税金など不安なことが多く、生活設計が懸念される。
 ・現在農家を営んでおり、今回のジャンクション工事により、土地がなくなり農業が続けられなくなることが懸念される。
 ・現在の農地から大幅に土地が削られて、少しだけ残った場合、農業も出来ないし、売る事も出来なく生活の設計が懸念される。
 ・生産緑地で現在農業を営んでいるが、そこを手放す事により、農業をやめてしまう事になる。買い取り制度や代替地、税制上の措置などがどのようになっているのか懸念される。

■次大夫堀公園脇の農地

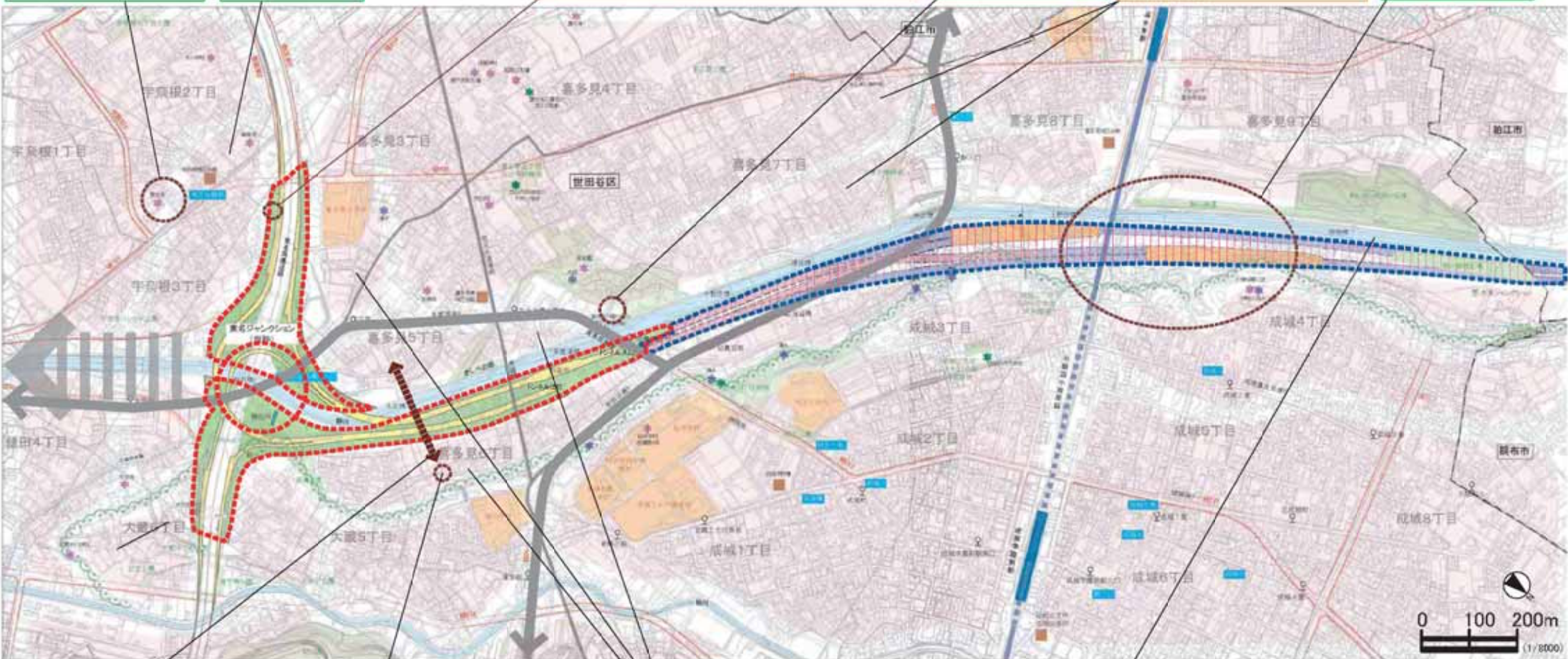
次大夫堀公園脇の農地で、ジャンクションが出来ることにより街路灯の明かりの影響で、作物が育たなくなることが懸念される。また、「せたがやそだち」を作っている農家では、世田谷区内の学校や区民に野菜の供給が出来なくなることが懸念される。

■喜多見5・7丁目(本線近接)

地域施設や集う場所を増やしてほしい。
 ・コミュニティ施設等を計画するなど、地域コミュニティの活性化をしてほしい。
 ・喜多見4・5・6丁目の地域コミュニティが分断される事が懸念される。
 ・喜多見地域の地域振興に寄与する外環整備を期待する。

■成城地区

成城地域の地下水への影響が心配。
 ・成城地域を含め、ボーリング調査の箇所数を増やすなど、地下水の調査をもっと詳しく行ってほしい。



■大蔵5丁目から多摩堤通り

大正橋がなくなる事による、地域動線である大蔵5丁目から多摩堤通りへのアクセスが分断される事が懸念される。

■砧小学校南側崖線下の農地

東名高速道路について、今までの大気質の観測地点を増やす事を期待する。

■野川と多摩堤通りに挟まれた地域

喜多見3丁目(本線近接)
 ■ジャンクションと園分寺崖線に挟まれた地域

喜多見小学校と砧中学校の間の地域はかつては低湿地帯だったところで、トンネル工事を行うことで、大地震の際、液状化現象を起こす可能性が大きくなることが懸念される。

地域施設や集う場所を増やしてほしい。
 ・コミュニティ施設など計画するなど、地域コミュニティの活性化をしてほしい。
 ・喜多見4・5・6丁目の地域コミュニティが分断される事が懸念される。
 ・喜多見地域の地域振興に寄与する外環整備を期待する。

■野川

直線的な野川の改修工事や宅地化により、野川周辺の湧き水が少なくなっているが、大規模な東名ジャンクション工事が始まることにより一層湧水が減る事が懸念される。
 ・野川周辺は、地下水の構造が毛細血管のように張り巡らされて、川底も湧水や沈水があるなど複雑である。そうした地下水は貴重な資源である。現在の環境影響評価書はボーリング調査なども不足しており、そうした複雑な地下水に配慮した評価結果ではない。地下水と地下構造物についてのボーリング調査の箇所数を増やすなど精密な詳細な調査を期待する。
 ・野川の川底についての具体的な調査結果を知りたい。

■場所を特定できない意見

- ・環状8号線の交通量が減るのか知りたい。
- ・喜多見地域の交通量の増加が懸念される。

交通

- ・東名高速道路建設と同じように、今回も、環境が汚染され、地域の質が変わることが懸念される。
- ・東名ジャンクションを(完全)地下化、野川の下で地下化してほしい。
- ・深層地下水のシミュレーションについても、近年の気象条件の変化など、3年前の大雨のデータが反映されていないことが懸念される。今のあいまいな前提条件での評価結果でも、危険性が懸念されるため、詳細な説明をしてほしい。
- ・東名高速道路ができたことにより光化学スモッグが発生し易い地形であることも解った。現在でも外環圏現象が現れている事から、東名ジャンクションにより、地形的にもより一層の大気汚染が懸念される。より詳細な大気シミュレーションのやり直しを期待する。
- ・大気汚染が心配される。
- ・交通量増加による大気汚染が懸念される。
- ・ジャンクションの大構造物が大気の流れに影響を与え、大気の吹き溜まりができ、排気と重なり、大気汚染が一層増大する事が懸念される。
- ・ジャンクション計画においては、大気質の観測地点を増やしてほしいという住民の要求に応える事を期待している。また、住民もそうした調査に関することにも参画したいし、協力してもらえんことを期待する。

生活

- ・野川をはじめ、自然環境の悪化が懸念される。
- ・住んでよかったと思える町になるよう、最低限でも現在の緑、水、景観などを維持してほしい。
- ・今回の計画を機会に、今以上に自然豊かなまちにしたい。
- ・ボーリング調査が少なすぎるので、例として、等々力渓谷と同じ位の大切な自然遺産である園分寺崖線に関する本調査においても、等々力駅地下化検討でされた調査と同等の調査数などを期待する。
- ・オオタカの飛ぶ風景を取り戻してほしい。
- ・世田谷区が掲げている緑被率を維持できるのか懸念される。
- ・遮音壁の両側に景観への配慮のために常緑樹を植えることを期待する。
- ・地下水を誘導する水みちを人工的につくることで水路も変わり、水路が無くなった場所では現在の地質などを維持できるのか懸念され、地盤沈下も懸念される。
- ・地盤調査の方法に対して不満であり、詳しく調査してほしい。
- ・地下構造物により地下水が遮断され、大雨時に洪水にならないか心配している。

自然

- ・地域の歴史、文化を重くしかり受止めた計画とすることが大切である。
- ・ジャンクションにより地域の歴史、文化が壊れることを懸念。
- ・地区会館の改修、図書館、体育館の建設などの地域施設の充実を行ってほしい。
- ・地域コミュニティの分断が懸念される。
- ・石井戸町会が、家がなくなる事により、町会の衰退が懸念される。

まち

- ・活断層による地震被害が懸念される。
- ・H17年の洪水のデータを踏まえた計画になっているのかを知りたい。

安全

- ・二子玉川の再開発とこの工事が重なる事による渋滞が懸念される。
- ・搬出土の捨て場がどこになるのか知りたい。
- ・工事中の車両増加による、小学校、幼稚園の通学路での事故が懸念される。
- ・搬出土処理の車両が一般路を通る事による、事故などが懸念される。

工事

- ・今の年齢からして、今後の家探し、引越しなどはとても懸念される。
- ・土地、建物について等価交換が出来るか懸念される。
- ・今の住まいと同じものが手当てしてもらえるのか懸念される。

住保

■地域課題検討会の進め方

- ・計画に対する反対の立場であっても、その理由を述べられる場としてほしい。
- ・東名以南の開通時期や工事時期などのスケジュールについて教えてほしい。
- ・意見が計画に反映されないと意味がない。
- ・課題検討会に全て出席して意見を述べたいが、仕事の関係で出られない場合の家族の代理出席を認めてもらえる事を期待する。
- ・これまでの意見について行政からの回答がなかったり、抽象的なので、きちんと具体的に回答してほしい。
- ・過去5年間、行政は市民の疑問に対して、あまり答えを出してこなかった。今後、疑問点などの質問に関しては、きちんと答えてほしい。
- ・ジャンクションが出来上がるプロセスの中で、早い段階から大気や水などの詳細なデータの積み上げ蓄積をすることを期待する。
- ・問2の「どのようなまちづくりかがなされるべきか」という意味が分かりにくい。

進め方

■環境への影響調査、情報提供

- ・環境影響評価書の具体的な説明がほしい
- ・ボーリングデータが確かなものなのか懸念される。

進め方

■凡例

	国分寺崖線 東名以南	
	河川	
	区市境界	
	学校	
	公園・緑地	
	主な公共施設	
	都市計画道路	
	主な道路(都道)	
	主な溝水	
	文化財・史跡	
	地域風景資産	